

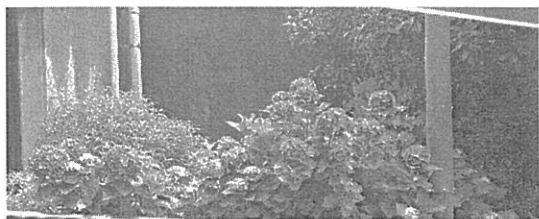
ふれ愛センター便り 7月

福田本町10番地 電話・FAX：(095) 865-0116 発行責任者 中村 勝文(所長)

地域の行事紹介

あじさい祭り

令和8年6月7日(日)小浦市営AP自治会主催による「^{あじさい}紫陽花祭り」が開催されました。当日は大勢の人たちが、色とりどりの紫陽花に見とれていました。



地区ペーロン大会

令和8年6月21日(日)

福田地区ペーロン大会が開催されました。大浜・小浦・福田本町の各自治会の代表が名誉をかけ、日頃の練習の成果を存分に出し切り戦いました。

長崎市消防局からも特別参加がありました。



スタート前に
戦龍陣太鼓の披露
がありました。



結果

- 1位：大浜自治会
- 2位：長崎市消防局
- 3位：福田本町自治会
- 4位：小浦自治会

となりました。選手の皆さん、関係者の皆さんお疲れさまでした。

足洗ペーロン祭り

令和8年6月7日(日)足洗ペーロン祭りが、大浜・小浦・福田本町自治会で行われました。この日ばかりは、昔の若者が乗り込み、他船に負けじと明日の疲れはなんのそのと、一生懸命漕いでいました。皆さんお疲れさまでした。「市長も各会場を回られ、市民のみなさんと交流を深めていました。」



スタートの旗振り

「長崎市 鈴木市長」

川祭り

令和8年6月7日(日)船津・丸木の各自治会の川祭りが行われました。水に対する感謝の気持ちと豊作祈願がおこなわれています。「福田村郷土史」によると川祭りの神宮の祭典後にペーロン競争が行われていたとあり、今もこの伝統が引き継がれています。



船津自治会



丸木自治会

ペーロンの由来

永禄5年(1562年)明の船が福田浦に停泊し、時の領主大村純忠に対し貿易の許可を願い出ていた間、同船の乗組員が小舟を降ろしその船首部に龍首を付けて簀板で漕いで遊んでいた。これを見ていた福田の漁師達と乗組員が漕ぎ争ったことがペーロンの始まりと言伝えられている(福田村郷土史より)

お知らせ

ふれあい子どもペーロン大会開催

令和8年8月2日(日) 9時30分～

場所：福田本町海岸

他地域と子どもペーロン大会を開催します。

「ふれ愛センター便り」6月号の訂正とお詫び

老人憩いの家「ひまわり荘」の紹介で電話番号が間違っていて記載していました。お詫びいたします。

(誤) 電話番号 095-961-5920

(正) 電話番号 095-861-5920

福田の伝統行事

おまんじゅう作り体験

令和8年6月16日（火）10時から「まんじゅう作り体験教室」が開かれました。20名の参加者は4グループに分かれて講師の指導のもとおいしい「まんじゅう」を作っていました。

「美味しくな～れ！」



健康マージャン学習グループ

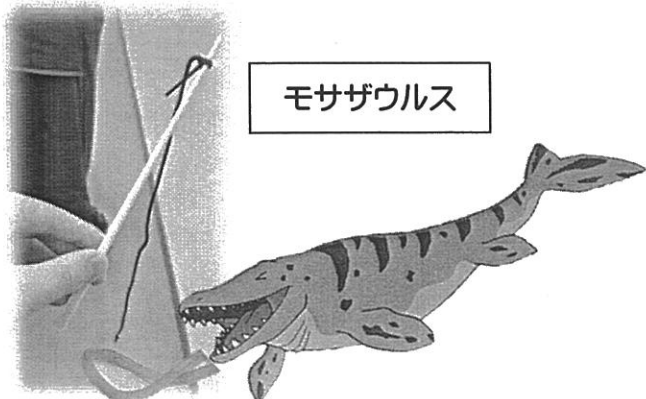
5月の健康マージャン講座終了後、アンケートを取った結果、「学習グループ」を作ってマージャンを覚えたいとの声上がり、毎月第2・第4土曜日13時～15時まで実施することとなりました。参加されたい方はふれあいセンターまで御連絡下さい。お待ちしております。



恐竜教室

夏休み講座 恐竜教室を開催します。

場 所：福田地区ふれあいセンター 2階
申込内容：氏名・学年・住所・連絡先
持ってくるもの：筆記用具
申込締め切り：7月15日
定 員：30名（定員になり次第締め切りです）
申 込 先：福田地区ふれあいセンター
電話095（865）0116
講座内容：「海の古生物を釣ろう」紙でできた海の古生物を釣り上げて図鑑を作る
*駐車場がありませんので、車での参加はご遠慮ください（送迎時の乗降りはかまいません）



モサザウルス

「おもちゃが直った!」

令和8年6月13日（土）福田地区ふれあいセンターで、初めて「おもちゃ病院」が開設されました。

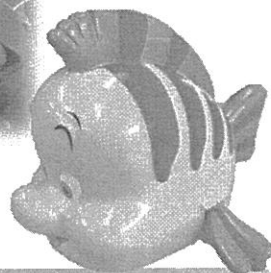
当日は、おもちゃ病院の先生方が20名来ていただき、思い出のおもちゃや、子どものおもちゃなどを修理しました。修理に持ってきた人達が直った時のうれしい顔が印象的でした。

原則無料での修理をおこない、当日直らなったおもちゃは入院し、治療後本人に返却されることになっています。



なんと! 54件の修理依頼がありました

「ほく、直ったよ! ありがとう」



スマホ依存症になっていませんか?

福田中学校において、令和8年6月5日（金）
講師：KARADA CONDITIONING「THANKS」代表
杉野 伸治 様より

生活習慣の重要性（ゲーム・スマホ依存）やメディアと子供の成長に関して科学的な視点から学ぶ機会とする。

～メディアによる心身への影響と保護者の責任～
をテーマに講演が行われました。

